



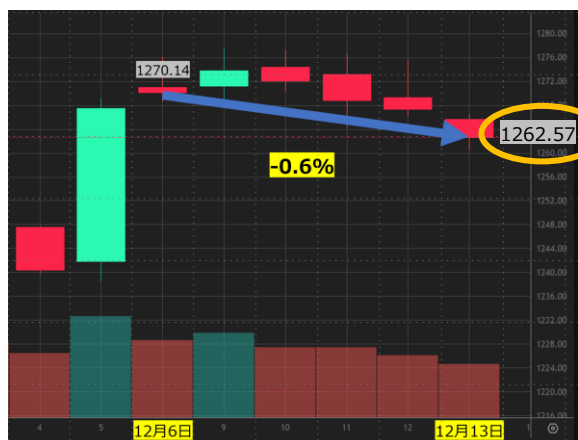
※本資料は当社ホームページで公開しております動画「CAMベトナムウィークリー(毎週月曜更新)」を元に作成しております。右のQRコードからご視聴いただけます。



情報提供用資料

2024年12月16日

CAMベトナムウィークリー (先週のVN指数 : 12/6-12/13)



	週間	月間	YTD
VN指数	-0.60%	0.97%	11.74%
VN30指数	-0.43%	1.55%	17.69%
VN中型株指数	-0.64%	1.58%	9.15%
VN小型株指数	0.09%	1.88%	4.23%

先週の指数は1270.14ポイントから1262.57ポイントへと0.6%の反落となりました。週初は上昇して始まり、ベトナムのIT大手FPTが日本で推進するAIデータセンター事業に日本のSBIグループが出資を検討しているとの報道が注目される場面もございました。しかし、3週連続で上昇してきたこともあり、短期的な利益確定の売りに押され、週間で下落に転じました。規模別に見ますと、大型株のVN30指数が-0.43%、中型株指数が-0.64%と、それぞれ反落いたしました。一方、小型株指数は+0.09%と小幅ながら上昇を続けております。

	週間	月間	YTD
為替レート (ドン対円レート)	1.98%	1.40%	3.17%

通貨ベトナムドンにつきましては、米ドルに対して横ばい圏での推移となりました。一方、ドル円相場は、日銀が追加利上げを急がないとの見方が広がったことや、週末にかけては11月の米卸売物価指数が市場予想を上回り、米長期金利が上昇したことで日米金利差が意識され、ドル高・円安となりました。ベトナムドンは円に対して、+1.98%と上昇に転じております。

セクター	騰落率	セクター	騰落率
金融	-0.1%	素材	-1.2%
不動産	-1.3%	公益事業	-0.8%
生活必需品	0.0%	エネルギー	-1.9%
一般消費財	0.1%	情報技術	-0.3%
資本財	-1.2%	ヘルスケア	-1.1%

セクター別に見ますと、8セクターが下落いたしました。特に右真ん中のエネルギーが-1.9%、左上から2番目の不動産が-1.3%と下落に転じました。一方、左下から2番目の一般消費財が+0.1%と小幅ながら上昇を続けております。



銘柄名[ティッカー]	騰落率
HDバンク（金融）[HDB]	+5.9%
バオ・ベト・ホールディングス（金融）[BVH]	+2.3%
テクコムバンク（金融）[TCB]	+0.8%

銘柄名[ティッカー]	騰落率
ベトナム石油総公社（エネルギー）[PLX]	▲4.3%
マサングループ（生活必需品）[MSN]	▲3.1%
ピンググループ（不動産）[VIC]	▲2.5%

大型株30指数構成銘柄の騰落率を見ますと、中堅民間銀行のHDバンクが+5.9%、保険大手のバオ・ベト・ホールディングスが+2.3%、大手民間銀行のテクコムバンクが+0.8%と、それぞれ続伸いたしました。一方、下落銘柄はベトナム石油総公社が-4.3%、複合企業のマサングループが-3.1%、同じくピンググループが-2.5%と、それぞれ反落いたしました。

VN指数直近1年の推移



先週のVN指数は反落となりましたが、アジア開発銀行が今年、来年のベトナムの経済成長率予想をそれぞれ0.4ポイント上方修正し、6.4%、6.6%とするなど、経済の回復基調が続くと見込まれております。一方、バリュエーション面では、足元の予想PERが10.1倍と過去平均を下回る水準にあり、依然として割安感が注目されます。

以上